



淀川立見席 19

## スタアの『愛』

淀川 長治 〈映画評論家〉

妙な題名。編集氏からの御指命。それではと考えると  
リズとバートン。

あれくらい仲がびたりおさまったと思ったのに別居。  
これではスタアたるもの、まともな結婚不可能なりや？  
ヴィヴィアン・レイとオリヴィエの離婚。クレア・ブルームとロッド・スタイガーの離婚。オードリーとメル・ファーラーの離婚。ジュリエッタ・マシーナとフェリニは危機一髪でとどまった。ナタリー・ウッドとロバート・ワグナーの離婚再婚。カトリクス・ドヌーブの未婚の母ぶり。

私は、どうも人の結婚離婚にはいささかも興味はない。しかしスタアの『愛』となれば、この結婚離婚別居が当然尾を曳いてくる。

だいたい人間は、たとえ恋人であろうと、五年、七年その期間に飽きがくる。俗に七年目の浮気。盗み食いの面白さと、きまったデイナー・コースのスリルの無さ。

とんでもない。『愛』とはそのような刺戟アツであつてはならぬ。

リズとバートンはリズの浮気。ヴィヴィアン・レイとオリヴィエはヴィヴィアンのヒステリー。クレア・ブルームとロッドは二人のお色気ヴァイタリイティがミスフィット（食いちがい）。

オードリーとメルは今もって不可解。これも青春スタア、オードリーの年増に移つてのおヒスの結果と思つては失礼なりや。

要するにスタアも人間。バルドオみたいに愛のプールで泳ぎ廻るも人間。映画の画面での大まじめのラヴ・シーン。私生活の本もののラヴ・シーン。この私生活のラヴ・シーンが演技力を失つて地肌をだす。それこそが正直なのであるが、やっぱり愛はダイヤモンドからガラスに変化のコツパミジン。

ところがキャサリン・ヘップバーンを一生愛しながら結婚も申込みなくて生涯を終わつたスペンサー・トレイシイの純愛。

ジョン・ウッドワードとポール・ニューマンの、互いにはげまし合つての涙ぐましい「俳優夫婦」。あるいは夫のイヴ・モンタンを一級演技者に磨き上げた名女優シモーヌ・シニョーレのアッパレ女房。

あるいはまたスタア・スカウト女史のスウ・キャロル発見のアラン・ラッド。女史はこの成長株をついに良人にして、磨きに磨きをかけての「シェーン」まで盛り育てたそのあとの、あまりの追ひこみに夫アラン・ラッド、疲れて急死の悲劇。

思えばスタアは、色の、恋の、そして『愛』の中に安住し得ぬ人種。哀れ画面では愛を演じ私生活では愛を踏みつぶす。

けなげなのはソフィア・ローレンとカルロ・ポンテ。重婚罪に問われても、ついに夫婦の座を勝ち得た二人。こわい夫婦。

いじらしきはシャーリー・マックレーンとプロデュー



エリザベス・テラーとリチャード・バートン

サーのステイヴ・パーカー。このプロデューサーは赤字の名人。おそらくやそのたびにシャーリー穴埋め苦労があったであろうに、この夫を守つてのシャーリーの女の意気。

勇ましいのはジェーン・フォンダ、ロジェ・ヴァディムと結婚直後あざやかな美女のムードを香らせたのに急変、反戦女史の大活躍の果てにヴァディムと別居、反戦闘士とロマンスついに結婚。

これはまたライザ・ミネリがルシル・ボールの息子と、あつあつの一秒も離れて生き得ぬその二人が、突如サツと離れてライザこともあろうにピーター・セラーズと浮名を流す。

スタアの『愛』はアラベスクの五彩の光線そのままにその変化の鮮やかさ。



オードリー・ヘップバーン



カトリーヌ・ドヌーブ



シャーリー・マックレーン

ところでジェームス・キャグニー、ジャン・ギャバン、モトリス・シュヴァリエ、エドワード・G・ロビンソン、ジミィ・ステュアート、ここいらはよほどミセスができた女性だったか……はたまた男自身が人間完成の出来ブツだったかの、浮いた話、爪のアカほどなし。

女優もマルレーネ・ディートリッヒ、アンナ・マニャーニ、ベティ・デヴィス……とかくも老いたけると夫の存在はありやなしやの女優第一。

けっきょく、スタアの『愛』はキャサリンを一生愛したスベンサー。妻と呼ぶ女性を一生持たぬまま円満に老死したシュヴァリエがその莫大なる遺産を女の友人に与えたという、この男ふたりに私は偉大スタアの清き『愛』をしみじみと感じたのでアリマシタ。

# 女体百景

《14》

H・ジュニア

え・浅野 俊一

## 怪獣メスゴン

彼女は、彼と結婚する以前は、同じ高校で、体育の教師をしていた。

その頃の彼女は、小さくて、やせて、どこか、かわいく見えた。

何故そうなったのか、今、いくら考えても思い出せないのだが、二人は、人目を避けてホテルへ行くようになり、やがて結婚した。俗に、恋愛結婚というやつかもしれない。

結婚式の朝、彼女の表情は、人一倍晴れぱれしていたが、彼はゆううつであった。何時間か後に始まろうとする結婚の儀式が、第一面倒くさい。今更、神前で誓ったり、初夜の真似ごとをするなんて、馬鹿げて見えた。心から喜んでいる彼女の笑顔を見ると、女とは、かくも単純なものなのかと、女への失望も湧いた。可愛い一人の少女への憧れの気持など、とっくにどこかへ消えてしまっていたのである。

「へ今から、何とか逃げ出せないものだろうか？」

と、心の中で、ひとりごとを言っている間に、式場は、モーニングや黒紋付き姿の、普段あまり見かけない遠くの親せきの男女で満ちて来た。口々に「おめでとう」と祝ってくれる。

「もうどうにも止まらない！ 万事休すだ！ ケサラ・ケサラ！」

結婚の夜は、彼は、西洋風に、彼女を抱いてベッドルームへ入って行った。慣れぬ真似はするものではない。彼は彼女をドスン！ と取り落してしまったのである。既にこの時、実にいやいや予感が彼の脳裡を走った。予感的中した。案の定、彼女は、それ以後、豚の如く、実によく食い、日々に肥えて来たのだ。体重でいえば、四十キロ台から、五十キロを突破して、六十キロを軽くオーバーし始めたのである。あのかほそい首筋、腕は、今何処？ 引締まったあのヒップは今何処？ 彼は一種のサギにかかった気がした。

「これはサギだ！」

と、本気で怒って見たりもした。しかし、もう手遅れであった。すべての努力は空しく、「覆水盆に帰らず」のたとえ通り、もはや、事ここに到れば、「万物は流転する」というヘラクレイトスの心境である。

「所詮、すべての結婚はサギなのだ！」

もちろん、彼女も、同感であった。

彼は、あきらめた。

怪獣と寝ているのだ、と思えば、かえってスリルがあるって面白い。

結婚二十年。彼女は、縦から見ても、横から見ても、押しも押されもせぬ、立派な怪獣メスゴンに化していた。

彼は、法科出身で、その専門は、皮肉にも離婚の研究であり、彼の数篇の立派な論文は、学会誌に発表され、高く評価された。お蔭で、彼の身分は、この二十年の間に、高校の教師から、大学の教授に昇格したが、現実には、離婚は実現せず、未だに怪獣メスゴンとの同居である。





マンションとよべば、聞こえはいいが、要は鉄筋長屋の三階の四帖半の和室に、ふとんをしいて寝るのだが、必ず窓ぎわに自分のふとんをしき、よほど気をつけないと、何時、怪獣の寝がえりの際、怪腕、怪足の一撃を喰って、こちらは、死に到るかもしれないのだ。また、けだものが、便所に立つ時は、念のため、必ずこちらも、目をさまし、身がまえておかないと、踏みつぶされるおそれも、なきにしもあらずである。

「うちのメスゴンを毒殺するいい薬はないでしょうか？」

と、彼は、真げんに、自分の出講する大学の薬学博士に相談した。答は悲観的であった。

「ほんとに、何とかならんもんでしょかねえ？ お願いますよ！」

と、彼は、やはり妻君を殺害したがっている同僚のH先生に交換殺人をたのみ込んだ。Hさんは、

「人間を殺せば殺人罪やけど、相手が怪獣では、罪に

ならんのと違うやろか？」と、口先では、調子のいい冗談を飛ばすが、交換殺人の方は一向に、実現しない。さて、相手が、かくの如き怪獣では、彼が彼女とセックスする気にならないのも道理である。

「甲狀腺肥大で、全然、わしゃあかん！」

とか、何とかメスゴンを偽って、彼は、セックスする気の起る相手を他に求めるといふ英知を発揮することになっている。

「僕は全然だめなんです。メスゴンとは、全然やってません。第一馬鹿らしくて、怪獣と、そんなことやれですか？ 下宿屋のオバハンみたいないもんです」

と、PRすると、案外同情者も出てくるものである。そこは、知的労働者の強みというのであろうか？

怪獣に襲われることも、たまにはあるが、有難いことに、彼女も動機を持っていて、生徒への付添い旅行などがあるので、彼には、またとない浮気のチャンスが、年に何回かは、必ずめぐって来るのである。

「神様は、やはり、御慈悲深い方だ！ しいたげられた弱き者に、お恵みをたれ給うのだ！」

彼は、若い人間の女の娘を抱くその度に、つくづく神に感謝するのであった。

こうして、彼は、この二十年の間に、数名の女性の面倒を見て来たが、その中、比較的年経た何人かが、最近、驚いたことに、メスゴンとまではいかなくても、妖怪変化の類に、近づきつつあるのを発見したのである。

「ああ！ これら妖怪どもも、やがて、純情な人間の男の子をたぶらかして結婚し、何人かは、怪獣メスゴンに化するのであろう！」

そう思うと、彼の背筋は、寒くなる想いがして、身ぶるいした。

「結婚なんて、本気で取組んでいては、身がもたぬ。人生の一つの冗談だと思えばいいではないか？ 今宵も、また、メスゴンのいびきでも聞きながら、『メスゴン殺害』の素晴らしい夢でも見よう」

# ぴっと・いん



## ★花柳芳恵一子さんの店

「ドンファン」阪急六甲に  
七月二十七日、延若、扇雀を招いて国際会館で、華やかに第四回リサイタルを開いた女流邦舞家の花柳芳恵一子さんが、七月三十日阪急六甲駅一〇〇米北に、スナック&テイの「ドン・ファン」を開いて人気を集めています。

スペイン風のインテリヤに、ロッキングチェアがあったり、カウンタ―、ふかふかの応接セットと居心地よくてつい長居がしたくなる感じ。昼間はコーヒ―

(二〇〇円) カレー(三〇〇円) 夜はブラック&ホワ



はなやかな「ドンファン」オープニング

イト(五五〇円) G & G

(四五〇円) ロールキャベツ(四〇〇円) スパゲティドンファン(四〇〇円) というお値段。エネルギッシュな恵一子ちゃんが毎晩頑張ってお相手ですが、お弟子さんの可愛いお嬢さん二人がとってもステキ。作家の陳舜臣さんや、歴史学者の奈良本辰也さんが現われたり客筋もバラエティがあります。(灘区山田町3丁目1ノ15 六甲アトリエハウスB1室(821)6426)

## ★フラメンコの店

「エル・ヴィノ」

「好きなギターをいつでも弾けて、皆さんに聞いてほしいのです」と、フラメンコギター奏者の向田俊博さんと、奥田大二郎さんの二人が、8月5日北野町の一角に、フラメンコの店「エル・ヴィノ」(生田区北野町3丁目48 アニルド・マンション1F 電話二四一―一三三四)

をオープンした。



フラメンコが楽しめるエル・ヴィノ

白い壁に、ゆったりとした店の中央には踊り場があって、ここでフラメンコダンスやギターが生でじかに接することができる。カウンターに約十人、コーナーでは食事もできる。素朴な情熱的な雰囲気の中で、エルヴィノ(スペインワイン)傾けてフラメンコを聞くんてのはとてもビバビバノなのだ。

## ★山荘、四周年を迎えるノ

ハプニングのある店、歌声の絶えることのない店として神戸っ子から親しまれてきた山荘も、四周年を迎え、この七月二十四・二十五両日盛大な記念パーティを開催した。「お客さまと楽しく遊びたい」ということがモットーで、山荘へ来れば何かがあるんじゃないかという期待をもつて来て頂いて、私どもがそれに応えるような店づくりをしている」とはマスターの上松さんの弁。四周年を迎えてはいよいよ充実してきた山荘です。

## ●神戸うまいもん とドリンキング

### ★北海道郷土料理

#### 蝦夷

生田区中山手通一丁目東門会館  
一階 電話三三・七七七〇  
営業時間午後五時―午前一時  
日曜祭日休み



一周年へぜひお越しください

もっておりま。食欲の秋です。丸太小屋にとるランプの下で味わう蝦夷鍋、貝類そして今はとうきび(トウモロコシ)など……。九月二十一日より開店一周年を記念致しまして皆さま方に粗品を進呈致します。是非お友だち御家族御同伴でお立寄り下さいませ。  
期間・九月二十一日～二十四日。





● お酒の殿堂

酒類調味食品問屋

⑧ 神戸酒類販売株式会社

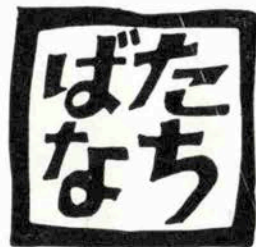
本店・生田区中山手通1丁目76

TEL (078) 321-0201 (代表)

支店・西宮・垂水・兵庫



おいさが  
口いっぱい  
ひろがる……  
本場の味



■三宮センター街柳筋店  
TEL 321-3446・331-0572

■新開地店  
TEL 576-1191

■平野店 (平野市場内)  
TEL 361-0821

■三宮センター街サンブラザビルB1  
TEL 391-3793



# 結婚

とは、帰る場所が同じだということ  
——  
いつまでも

★おしゃれをしたらサヴォイで飲もう！

カクテルラウンジ

**SAVOY**  
サヴォイ



## 千里の常連御紹介〈1〉

今宵の千里の御常連は、アサヒ  
ビールの川村支店長御一行。

まずは乾杯！そして、楽しい  
ひとときが始まるのです。

**CHISATO**

阪本 千里

生田・東門筋東新ビル地階

TEL.(331)4 7 3 0

神戸百店会  
だより

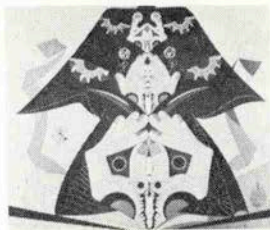


★元町画廊で

小牧源太郎展

美術の秋を迎えて、元町画廊が、九月一日(土)から十五日(土)迄の十五日間(午前十時から午後六時迄)現代美術の「小牧源太郎展」を開く。

一九〇六年に京都府に生れ、立命館大学専門部経済学部を卒業後、独立美術京都研究所に学び、創紀美術会結成に、美術文化協会の創立に、日本アバンギャルド美術家クラブ結成に会員として参加、一九五四年には、国際アートクラブ会員に参加、一九六一年は国画会に入会と、現代美術ひとすじに、小牧源太郎の世界



を創り出してきた作家。今回四十三点を展示する。(元町一丁目ニューもとビル裏331三三五九)

★小西保文個展元町画廊で

洋画二紀会々員の小西保文さんが、元町画廊で七月二十五日～八月五日迄、久



写真中央が小西保文さん

々の個展で気を吐いた。ひとすじに人間を描く小西さんの対象は子供から大人へと成長し、密室から屋外野外へとひろがった力作が並んだ。

★風月堂ルナビナコティカ  
田中徳喜展

さんちかタウンのサテスタ前にある風月堂茶寮の、壁を彩る「ルナ・ビナコティカ」の七月～九月は、行動美術の田中徳喜さんの作品がかかっている。のどかなファンタジイを感じる抽象画。



田中徳喜さん

★東京池袋「パルコ」  
神戸タウン改装オープン

東京池袋の「パルコ」は、三周年を、さる八月二十三日に迎え、大々的な改装を行い、フレッシュなデビューをする。

地下一階の「神戸タウン」も、新しいイメージをと、スギヤ、芸夢、カセット、ヨシオカなど、百店会メンバーもはりきっての改装ぶりだ。

★「コマツヤ」ファッショ  
ンショー

三宮センター街のコマツヤが、さんちか広場で、秋のファッションショーを、九月八日に午後一時、三時、五時の三回開く。

●ショップトビックス

★大丸前にあるシャツの専門店神戸シャツに、秋の新柄が入荷しました。国産や舶来のもので豊富にとりそろえられています。一度いつてみてはいかがですか。

★三宮センター街東入口にある中川衣業店が、九月二十三日に明治生命ビル十二階で、二十四日に舞子ヴィラ二階で、花嫁衣裳の展示会を開きます。時間は午前十時から午後五時まで。

★大丸前の靴の専門店ヨシオカに秋の新作靴が出ています。今年の傾向は茶系統のヨーロッパ調デザインとか。ヨシオカのオリジナル靴から、スイスのバリーやイタリイのヴァツカリー、モレスキー、テストニーなど一流銘柄がそろっています。

★大丸前のオートクチュール装苑が、八月二十八日から三日間、ニッポートホテルで秋・冬の新作発表会を開きました。オーバーやワンピースなどの素敵なものばかり。「これからは、女らしさがますます強調されたデザインもの」が中心となっていくでしょう」という藤井先生のお話です。

★アロード西側にある服飾雑貨の店エスターニエートが、九月二十日午前十時から午後六時まで二日間、オリエンタルホテルばらの間でファッションショーを開きます。今年の新作秋・冬もので、毛皮とフレタポルテのワンピースやスーツが紹介されます。

★三宮センター街にある呉服店ちんがら屋が、九月十八、十九の二日間、生田神社会館四階で、第四十回秋の珍感会を開きます。御婚礼衣裳からおしゃれ着まで、豊富に展示され、即売されます。活発な夏の女の子が、グッと女らしく和服姿に变身する秋に向かつて、見逃せない展示会です。

★三宮神社前にある美容室エリザベスが、八月二十五、二十六日にパウリスタ三階で花嫁衣裳展示会を開きました。百点以上出品された衣裳は、豪華なものばかり。



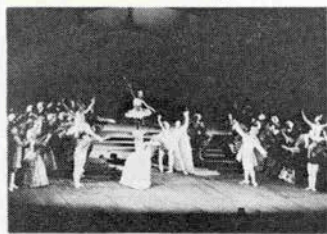
# ポケットジャーナル



## ★73兵庫県秋の芸術祭開幕

恒例の兵庫県秋の芸術祭は今年で十三回目を迎え、九月二十日の西宮市民会館での歌舞伎を皮切りに、十二月十六日明石市民会館の「ペートーベン第九」まで兵庫県各地で二十二日間、二十七公演を開催する。

今年は地元芸術団体の参加した公演を多く盛り込んでおり、その他昨年同様文化庁の移動芸術祭を招へいし、歌舞伎、新劇、バレエオペラの四種目を披露する神戸市内及び近郊でのスケジュールは次の通り。



眠れる森の美女

10月6日(土) PM 6時、兵庫県民小劇場。古典芸能「遠来能」「三枝と囃子」無料。10月7日(日) PM 2時、明石市民会館。室内楽「ピカルディ四季」S一八〇〇円、A一五〇〇円、B一〇〇〇円。

10月14日(日) PM 1時、神戸国際会館。邦楽「曾我物語」(兵庫県舞踊文化協会)一三〇〇円。

10月23日(火) PM 6・30分神戸国際会館。現代洋楽「デレマン・トリオ・ソナタ短編」二五〇〇円、二〇〇〇円、一五〇〇円、一〇〇〇円。

10月24日(水) PM 1時、六時。芦屋ルナ・ホール。文楽「殺油地獄」(昼)「菅原伝授手習鑑」(夜)一〇〇〇円、八〇〇円、五〇〇円。

11月16日(金) PM 6時。芦屋ルナ・ホール。能と舞「鉄輪」一〇〇〇円。

12月15日(土) PM 6時30分。神戸国際会館。交響楽「ペートーベン第九交響曲」一五〇〇円、一二〇〇円、八〇〇円。

12月16日 PM 2時。明石市民会館。交響楽「ペートーベン第九交響曲」一五〇〇円、一二〇〇円、八〇〇円。

## ★神戸市民芸術文化推進会議が発足

昨年人間環境都市を宣言し、文化都市づくりを目ざしている神戸市は、昨年十月以来芸術文化団体関係者と文化問題懇談会を開いて



初会合のなごやかな会場

きたが、八月八日明治生命ビル12Fの大ホールに市内の芸術・文化関係者約二百人が集まり、「神戸市民芸術文化推進会議」が発足した。

この会は芸術文化に携わる者が広く神戸市民の要望を市政に反映させ、市民のための芸術文化を推進し、あわせて会員相互の親睦を図ろうというもので現在の会員は二七二人。

主な事業は、神戸市当局と芸術文化行政推進策についての話し合い、研究会・発表会の開催、機関誌の発行など。

九月には神戸文化ホールも完成されるので、今後の交流と活動に期待したい。会の事務局は神戸市教育委員会文化課。

## ★人気を集めた

TEL 三三一八八一一 第一回市民の福祉講座 神戸に本部を置いてユニ

## 誕生日 ありがとう 運動



九月は精神薄弱者愛護月間  
精神薄弱児(者)の問題について、みんなが積極的な関心を持ち理解を深めることを目的とした月間です。

主唱は、精薄三団体(特殊教育関係者、親、施設関係者)で、毎年九月を愛護月間として、本年で十一回目を迎えます。

東京での中央大会をはじめ全国各地で、この子たちの幸せを高める地域福祉活動が展開されます。そして、精神薄弱問題を自分の問題としてとらえてください。

(詳しいことは、当運動本部までご連絡ください。)

## ★誕生日ありがとう運動とは

精神薄弱問題の啓発運動です。誕生日のお祝ひの中から意識的に百円節約して献金する。各家庭でこの問題について話し合う機会をもつ。

このことを手かりとして、わたしたちすべてが精神薄弱児(者)をあたためる包む雰囲気を広げると同時に、ひとりひとりのかけがえのない生命について思いをめぐらせ、年に一度の誕生日を有意義にしよう、という運動です。

## 誕生日ありがとう運動本部

神戸市中央区御幸通八の九の一  
神戸国際会館一階(郵便局の前)  
電話二五一八六一一内線316

「クナ精神薄弱児問題の啓蒙運動を行っている「誕生日」がありとう運動」が7月27日、28日の両日、神戸海員会館で「第一回市民の福祉講座」を開いた。

講師は神戸大学の黒丸正四郎氏、伊藤隆二氏、信楽青年寮寮長池田太郎氏、京都精華短大教授野上芳彦氏、中央児童福祉審議会委員松前敏彦氏、京都大都名誉教



第一回市民の福祉講座

★サトウサンペイさん

「ラジ関」初レギュラー、週休二日制になった男性と、週休二日制を望む全男性のために、マンガ家の、サトウサンペイさんが「ラジ関西」にワンマンショーを、10月から毎週土曜日



ガンバレ サンペイさんノ

午前7時30分から9時迄の1時間30分のワイド番組を持つことになった。

昭和ヒトケタの代表選手として、全男性のため世相をマンガチックに切るのだから、ゲストは女の子しかスタジオに入れない。

授園原太郎氏、そして映画監督の羽仁進氏などトップクラスの顔ぶれがそろい、第一日めの討論「福祉とわたし」では会場を埋めた四百人余りの参加者から熱心な意見が続出するなど、大変充実した福祉講座となった。

主宰者の藤本隆さんは「これを機会に毎年よい講座を市民のみなさんのために企画していきたい」と期をよせている。

★透明な情念詩う「水煙」

火の島や茫々と秋刀魚  
よみがえれ

現代俳句「渦」の同人小泉八重子さん(42歳尼崎市尾浜町一丁目四ノ二二)が、このほど句集「水煙」を出した。姫路生まれ、父を幼年期に亡い、二人の兄を戦争でうしない、少女時代から結核に遭遇し、病魔と戦いながら、心象を追う句を一途に集結してきた女流句家。

「第一回『渦』賞をうけていらい、透けるようなうめたさを主調にした、情念とイメージが特色」と師の赤尾兜子は序文で語る。「私はいつも人として誰もがひそめて抱えている原罪に似た哀しさ、徒勞の泡粒を、句の底に炎やし続けた」と後記に書く八重子さんが、透明な底深い眼が美しい。

紗の月や死後はなやかな  
夫婦の卓



句集「水煙」

★本格的な中国料理が楽しめるながらマスターでできる

本場の中国料理が味わえるので有名な御影の蘇州園(八五一―三二八二)で毎

美術  
ガイド



★兵庫県近代美術館 常設展「ある芸術家の生涯と芸術」 一佐伯祐三 第七回現代美術家グループ展 9/15 9/16 9/17 9/18 9/19 9/20 9/21 9/22 9/23 9/24 9/25 9/26 9/27 9/28 9/29 9/30 10/1 10/2 10/3 10/4 10/5 10/6 10/7 10/8 10/9 10/10 10/11 10/12 10/13 10/14 10/15 10/16 10/17 10/18 10/19 10/20 10/21 10/22 10/23 10/24 10/25 10/26 10/27 10/28 10/29 10/30 10/31 11/1 11/2 11/3 11/4 11/5 11/6 11/7 11/8 11/9 11/10 11/11 11/12 11/13 11/14 11/15 11/16 11/17 11/18 11/19 11/20 11/21 11/22 11/23 11/24 11/25 11/26 11/27 11/28 11/29 11/30 12/1 12/2 12/3 12/4 12/5 12/6 12/7 12/8 12/9 12/10 12/11 12/12 12/13 12/14 12/15 12/16 12/17 12/18 12/19 12/20 12/21 12/22 12/23 12/24 12/25 12/26 12/27 12/28 12/29 12/30 12/31	★白鶴美術館 終了者作品展 9/15 9/16 9/17 9/18 9/19 9/20 9/21 9/22 9/23 9/24 9/25 9/26 9/27 9/28 9/29 9/30 10/1 10/2 10/3 10/4 10/5 10/6 10/7 10/8 10/9 10/10 10/11 10/12 10/13 10/14 10/15 10/16 10/17 10/18 10/19 10/20 10/21 10/22 10/23 10/24 10/25 10/26 10/27 10/28 10/29 10/30 10/31 11/1 11/2 11/3 11/4 11/5 11/6 11/7 11/8 11/9 11/10 11/11 11/12 11/13 11/14 11/15 11/16 11/17 11/18 11/19 11/20 11/21 11/22 11/23 11/24 11/25 11/26 11/27 11/28 11/29 11/30 12/1 12/2 12/3 12/4 12/5 12/6 12/7 12/8 12/9 12/10 12/11 12/12 12/13 12/14 12/15 12/16 12/17 12/18 12/19 12/20 12/21 12/22 12/23 12/24 12/25 12/26 12/27 12/28 12/29 12/30 12/31	★南宮美術館 新美術協会展 9/15 9/16 9/17 9/18 9/19 9/20 9/21 9/22 9/23 9/24 9/25 9/26 9/27 9/28 9/29 9/30 10/1 10/2 10/3 10/4 10/5 10/6 10/7 10/8 10/9 10/10 10/11 10/12 10/13 10/14 10/15 10/16 10/17 10/18 10/19 10/20 10/21 10/22 10/23 10/24 10/25 10/26 10/27 10/28 10/29 10/30 10/31 11/1 11/2 11/3 11/4 11/5 11/6 11/7 11/8 11/9 11/10 11/11 11/12 11/13 11/14 11/15 11/16 11/17 11/18 11/19 11/20 11/21 11/22 11/23 11/24 11/25 11/26 11/27 11/28 11/29 11/30 12/1 12/2 12/3 12/4 12/5 12/6 12/7 12/8 12/9 12/10 12/11 12/12 12/13 12/14 12/15 12/16 12/17 12/18 12/19 12/20 12/21 12/22 12/23 12/24 12/25 12/26 12/27 12/28 12/29 12/30 12/31	★大丸百貨店五階画廊 近世名家書画展 9/15 9/16 9/17 9/18 9/19 9/20 9/21 9/22 9/23 9/24 9/25 9/26 9/27 9/28 9/29 9/30 10/1 10/2 10/3 10/4 10/5 10/6 10/7 10/8 10/9 10/10 10/11 10/12 10/13 10/14 10/15 10/16 10/17 10/18 10/19 10/20 10/21 10/22 10/23 10/24 10/25 10/26 10/27 10/28 10/29 10/30 10/31 11/1 11/2 11/3 11/4 11/5 11/6 11/7 11/8 11/9 11/10 11/11 11/12 11/13 11/14 11/15 11/16 11/17 11/18 11/19 11/20 11/21 11/22 11/23 11/24 11/25 11/26 11/27 11/28 11/29 11/30 12/1 12/2 12/3 12/4 12/5 12/6 12/7 12/8 12/9 12/10 12/11 12/12 12/13 12/14 12/15 12/16 12/17 12/18 12/19 12/20 12/21 12/22 12/23 12/24 12/25 12/26 12/27 12/28 12/29 12/30 12/31	★丹波釜・市野弘之展 9/15 9/16 9/17 9/18 9/19 9/20 9/21 9/22 9/23 9/24 9/25 9/26 9/27 9/28 9/29 9/30 10/1 10/2 10/3 10/4 10/5 10/6 10/7 10/8 10/9 10/10 10/11 10/12 10/13 10/14 10/15 10/16 10/17 10/18 10/19 10/20 10/21 10/22 10/23 10/24 10/25 10/26 10/27 10/28 10/29 10/30 10/31 11/1 11/2 11/3 11/4 11/5 11/6 11/7 11/8 11/9 11/10 11/11 11/12 11/13 11/14 11/15 11/16 11/17 11/18 11/19 11/20 11/21 11/22 11/23 11/24 11/25 11/26 11/27 11/28 11/29 11/30 12/1 12/2 12/3 12/4 12/5 12/6 12/7 12/8 12/9 12/10 12/11 12/12 12/13 12/14 12/15 12/16 12/17 12/18 12/19 12/20 12/21 12/22 12/23 12/24 12/25 12/26 12/27 12/28 12/29 12/30 12/31	★そごう百貨店六階画廊 「北の風景」納健作品展 9/15 9/16 9/17 9/18 9/19 9/20 9/21 9/22 9/23 9/24 9/25 9/26 9/27 9/28 9/29 9/30 10/1 10/2 10/3 10/4 10/5 10/6 10/7 10/8 10/9 10/10 10/11 10/12 10/13 10/14 10/15 10/16 10/17 10/18 10/19 10/20 10/21 10/22 10/23 10/24 10/25 10/26 10/27 10/28 10/29 10/30 10/31 11/1 11/2 11/3 11/4 11/5 11/6 11/7 11/8 11/9 11/10 11/11 11/12 11/13 11/14 11/15 11/16 11/17 11/18 11/19 11/20 11/21 11/22 11/23 11/24 11/25 11/26 11/27 11/28 11/29 11/30 12/1 12/2 12/3 12/4 12/5 12/6 12/7 12/8 12/9 12/10 12/11 12/12 12/13 12/14 12/15 12/16 12/17 12/18 12/19 12/20 12/21 12/22 12/23 12/24 12/25 12/26 12/27 12/28 12/29 12/30 12/31	★安田画廊 パブリック新鋭一水会 9/15 9/16 9/17 9/18 9/19 9/20 9/21 9/22 9/23 9/24 9/25 9/26 9/27 9/28 9/29 9/30 10/1 10/2 10/3 10/4 10/5 10/6 10/7 10/8 10/9 10/10 10/11 10/12 10/13 10/14 10/15 10/16 10/17 10/18 10/19 10/20 10/21 10/22 10/23 10/24 10/25 10/26 10/27 10/28 10/29 10/30 10/31 11/1 11/2 11/3 11/4 11/5 11/6 11/7 11/8 11/9 11/10 11/11 11/12 11/13 11/14 11/15 11/16 11/17 11/18 11/19 11/20 11/21 11/22 11/23 11/24 11/25 11/26 11/27 11/28 11/29 11/30 12/1 12/2 12/3 12/4 12/5 12/6 12/7 12/8 12/9 12/10 12/11 12/12 12/13 12/14 12/15 12/16 12/17 12/18 12/19 12/20 12/21 12/22 12/23 12/24 12/25 12/26 12/27 12/28 12/29 12/30 12/31	★光風会所属藤井栄洋画展 9/15 9/16 9/17 9/18 9/19 9/20 9/21 9/22 9/23 9/24 9/25 9/26 9/27 9/28 9/29 9/30 10/1 10/2 10/3 10/4 10/5 10/6 10/7 10/8 10/9 10/10 10/11 10/12 10/13 10/14 10/15 10/16 10/17 10/18 10/19 10/20 10/21 10/22 10/23 10/24 10/25 10/26 10/27 10/28 10/29 10/30 10/31 11/1 11/2 11/3 11/4 11/5 11/6 11/7 11/8 11/9 11/10 11/11 11/12 11/13 11/14 11/15 11/16 11/17 11/18 11/19 11/20 11/21 11/22 11/23 11/24 11/25 11/26 11/27 11/28 11/29 11/30 12/1 12/2 12/3 12/4 12/5 12/6 12/7 12/8 12/9 12/10 12/11 12/12 12/13 12/14 12/15 12/16 12/17 12/18 12/19 12/20 12/21 12/22 12/23 12/24 12/25 12/26 12/27 12/28 12/29 12/30 12/31	★さんちか広場 サントア文化センター 9/15 9/16 9/17 9/18 9/19 9/20 9/21 9/22 9/23 9/24 9/25 9/26 9/27 9/28 9/29 9/30 10/1 10/2 10/3 10/4 10/5 10/6 10/7 10/8 10/9 10/10 10/11 10/12 10/13 10/14 10/15 10/16 10/17 10/18 10/19 10/20 10/21 10/22 10/23 10/24 10/25 10/26 10/27 10/28 10/29 10/30 10/31 11/1 11/2 11/3 11/4 11/5 11/6 11/7 11/8 11/9 11/10 11/11 11/12 11/13 11/14 11/15 11/16 11/17 11/18 11/19 11/20 11/21 11/22 11/23 11/24 11/25 11/26 11/27 11/28 11/29 11/30 12/1 12/2 12/3 12/4 12/5 12/6 12/7 12/8 12/9 12/10 12/11 12/12 12/13 12/14 12/15 12/16 12/17 12/18 12/19 12/20 12/21 12/22 12/23 12/24 12/25 12/26 12/27 12/28 12/29 12/30 12/31	★さんちかギャラリー くらしと物産展 9/15 9/16 9/17 9/18 9/19 9/20 9/21 9/22 9/23 9/24 9/25 9/26 9/27 9/28 9/29 9/30 10/1 10/2 10/3 10/4 10/5 10/6 10/7 10/8 10/9 10/10 10/11 10/12 10/13 10/14 10/15 10/16 10/17 10/18 10/19 10/20 10/21 10/22 10/23 10/24 10/25 10/26 10/27 10/28 10/29 10/30 10/31 11/1 11/2 11/3 11/4 11/5 11/6 11/7 11/8 11/9 11/10 11/11 11/12 11/13 11/14 11/15 11/16 11/17 11/18 11/19 11/20 11/21 11/22 11/23 11/24 11/25 11/26 11/27 11/28 11/29 11/30 12/1 12/2 12/3 12/4 12/5 12/6 12/7 12/8 12/9 12/10 12/11 12/12 12/13 12/14 12/15 12/16 12/17 12/18 12/19 12/20 12/21 12/22 12/23 12/24 12/25 12/26 12/27 12/28 12/29 12/30 12/31	★人間環境都市神戸 現代美術家集団洋画会 9/15 9/16 9/17 9/18 9/19 9/20 9/21 9/22 9/23 9/24 9/25 9/26 9/27 9/28 9/29 9/30 10/1 10/2 10/3 10/4 10/5 10/6 10/7 10/8 10/9 10/10 10/11 10/12 10/13 10/14 10/15 10/16 10/17 10/18 10/19 10/20 10/21 10/22 10/23 10/24 10/25 10/26 10/27 10/28 10/29 10/30 10/31 11/1 11/2 11/3 11/4 11/5 11/6 11/7 11/8 11/9 11/10 11/11 11/12 11/13 11/14 11/15 11/16 11/17 11/18 11/19 11/20 11/21 11/22 11/23 11/24 11/25 11/26 11/27 11/28 11/29 11/30 12/1 12/2 12/3 12/4 12/5 12/6 12/7 12/8 12/9 12/10 12/11 12/12 12/13 12/14 12/15 12/16 12/17 12/18 12/19 12/20 12/21 12/22 12/23 12/24 12/25 12/26 12/27 12/28 12/29 12/30 12/31	★写真展「人間第三部」 第二回ノベル洋画展 9/15 9/16 9/17 9/18 9/19 9/20 9/21 9/22 9/23 9/24 9/25 9/26 9/27 9/28 9/29 9/30 10/1 10/2 10/3 10/4 10/5 10/6 10/7 10/8 10/9 10/10 10/11 10/12 10/13 10/14 10/15 10/16 10/17 10/18 10/19 10/20 10/21 10/22 10/23 10/24 10/25 10/26 10/27 10/28 10/29 10/30 10/31 11/1 11/2 11/3 11/4 11/5 11/6 11/7 11/8 11/9 11/10 11/11 11/12 11/13 11/14 11/15 11/16 11/17 11/18 11/19 11/20 11/21 11/22 11/23 11/24 11/25 11/26 11/27 11/28 11/29 11/30 12/1 12/2 12/3 12/4 12/5 12/6 12/7 12/8 12/9 12/10 12/11 12/12 12/13 12/14 12/15 12/16 12/17 12/18 12/19 12/20 12/21 12/22 12/23 12/24 12/25 12/26 12/27 12/28 12/29 12/30 12/31	★第十三回関西版画連盟 9/15 9/16 9/17 9/18 9/19 9/20 9/21 9/22 9/23 9/24 9/25 9/26 9/27 9/28 9/29 9/30 10/1 10/2 10/3 10/4 10/5 10/6 10/7 10/8 10/9 10/10 10/11 10/12 10/13 10/14 10/15 10/16 10/17 10/18 10/19 10/20 10/21 10/22 10/23 10/24 10/25 10/26 10/27 10/28 10/29 10/30 10/31 11/1 11/2 11/3 11/4 11/5 11/6 11/7 11/8 11/9 11/10 11/11 11/12 11/13 11/14 11/15 11/16 11/17 11/18 11/19 11/20 11/21 11/22 11/23 11/24 11/25 11/26 11/27 11/28 11/29 11/30 12/1 12/2 12/3 12/4 12/5 12/6 12/7 12/8 12/9 12/10 12/11 12/12 12/13 12/14 12/15 12/16 12/17 12/18 12/19 12/20 12/21 12/22 12/23 12/24 12/25 12/26 12/27 12/28 12/29 12/30 12/31
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



## KOBE POST

★作家の陳舜臣氏は、家族そろって約一カ月中国へ旅立たれます。

★神戸ドレスメーカー女子学院は、11月6日20迄アメリカパフアッシュンツアーをくんでいきます。ロンドン、パリ、ミラノ、ローマ中心で、デオール、ジャンシイ、サンローラン、ランパンなどパリのオートクチュール見学があり、福富芳美院長が同行されます。費用は¥285,000(切迫日十月六日。お申込みは生田区加納町2丁目18の神戸ドレメ迄電話〇七八(二四一)八六一

★詩人の三浦照子さんが、転居されました新住所は、芦屋市大東町11ノ25シーサイドコーポル第25室〇七九七(二二〇)五九三

★アートフラワーの長浜律子さんが、六甲に転居。新住所は、神戸市灘区篠原北町三丁目十三篠原サニールハイツ一〇一室八八一—八五〇〇

★造型作家の植松奎二さんが、スイートホームを神戸有明線に持たれはりきっています。新住所は神戸市長田区雲雀丘二丁目65ノ3室〇七八(六三三)五六七二

★マンガ家の岡田淳さんに一女誕生。名前は亜衣ちゃんです。

★神戸市民協議会の主催による第三回神戸市民会議が九月二日(日)十三時—二時三〇分まで、兵庫県歯科医師会館で開かれます。(神戸の魅力)昨日、今日、明日)第一部神戸の産業構造を展望する。第二部明日の市民生活を考える。第二部パティ、チャタリング神戸、ヤング・ヤング・ヤングの三部に分けて開かれます。後援は社団法人神戸青年会議所

月一回、第三火曜日、午前十一時三〇分から約二時間半、林柏有チーフの指導で中国料理の講習会が行なわれている。中国料理特有の盛りつけ方、切り方、仕上げ、ツヤのだし方等を、片言の日本語も愉快な林柏有さんとアシスタントの延岡さんのユーモラスな会話で楽しく覚えられ、しかも家庭で簡単にさつとできるように工夫をした料理法がなかなか好評。この教室を開



林 柏有さん

いて七年目、会員も六〇—八〇人いるとか。一回の講習で二品マスターし、その後その二品を加えたコースの食事が開かれ、会費は一八〇〇円と格安。あなたも、中国料理のレパートリーをふやしてみませんか。

### ★街の庶民クラブ誕生

この程、アイビー・レジャー・クラブ(大橋民明事務局長)というクラブが誕生した。これは、金も暇もあまりない気の若い連中が集って色々なことをやって楽しむという Homo Indulgence (人生を楽しむ人)のクラブ。その目的はレジャー時代における会員の社交・親睦とあらゆるレジャー活動・研究となつて

小ホールをあわせれば、三つのホールが利用できることになる。

文化ホールは何んといつても文化活動の大きな拠点であるからこのホールの完成は神戸の文化界に大きな刺激をあたえることになる。

だが、ホールは結局いれものである。どんなに現代建築の粋をあつめた建物でも上手に運営しなければ「猫に小判」むなしになる。

この例で空前の成果をあげたのは兵庫県立近代

## 花時計



### ★神戸文化ホールの課題

神戸市民が待ちに待った文化ホールが完成した。それこそ数十年来の願いが実ったということになる。

しかも、大ホール・中ホールが同時にオープンし、海員会館を改装した

おり、活動としては(1)旅行(国内外)、(2)スポーツ(軽スポーツを中心に新しいスポーツの研究と試み)、(3)レクリエーション(室内と野外のゲームやパティ)、(4)その他と多方面にわたっている。昨今、仕事ばかりやっているのは能がない、楽しく人生をエンジョイしようとの風潮が高まっているが、これなんかも格好のクラブといえるだろう。連絡先 兵庫区塚本通七の三五五五七五一四一三三 喫茶アイビー内

### ★お詫びと訂正

本誌6月号49頁の田中一郎陶芸教室は、元町文化学院陶芸教室の誤りでした。訂正と同時にお詫びいたします。

美術館であろう、やはり運営のスタッフの力によるところが多い。

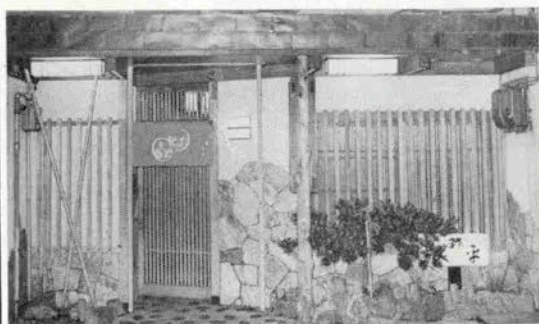
いいところはほとんど採り入れてほしい。新しい文化ホールが市民に親しまれるホールであってほしい。

ただ、お役所的管理だけに終ってしまうなれば折角のホールが全く意味がなくなってしまう。

多少の予算は惜しみなく使つて済えた運営をぜひとも期待したい。そして文化都市神戸の真価を発揮してもらいたい。



# 半又鱈



神戸三宮生田ノ社ノ西 電話(331)0935

おすし  
てんぷら



栄  
彌



本店 大丸前・三宮神社東  
TEL(331)567314  
支店 さんちか味ののれん街  
TEL(391)5233  
(第3水曜日休み)

営業時間  
A.M.11.30~P.M.9.00

## AUTUMN KOBE SHOPPING

やっぱりうまい  
むさしのとんかつ

三宮  
ムサシ

でんわ・  
321 321 331 — 三三七七  
— 〇六三四  
— 〇六三五



ハイセンスの紳士服で最高のおしゃれを!

三恵洋服店

元町4丁目 TEL(341)7290



おもちゃの

カメヤ

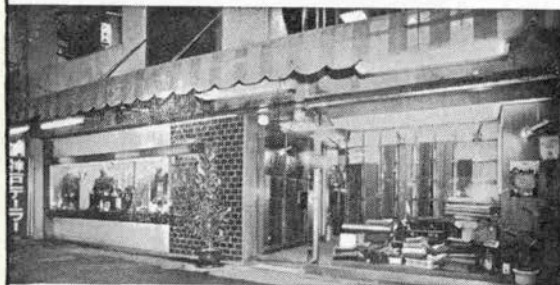
三宮方面でのお買物は……  
 三 さんちか店 プアミリータウン 掛4045  
 三 宮 店 センター街(改築のため休業中)  
 元町方面でのお買物は……  
 元町 店 元町通3丁目山側 掛0090  
 パンプウ店 元町通1丁目不二家前 掛0768



およそこひの日の  
 心からの贈り物に  
 カメヤの人形を！

高級紳士服専門店

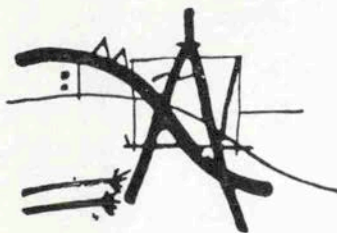
神戸テラー



さんちかメンズタウン TEL (391) 0388  
 生田区北長狭通2(阪急西口) TEL (331) 2817・3173

AUTUMN KOBE SHOPPING

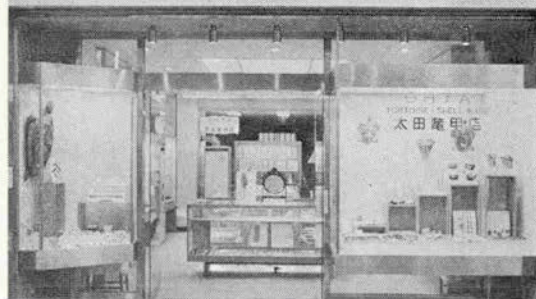
額縁絵画・洋画材料  
 室内工芸品



末積製額

三宮・大丸北  
 トア・ロード  
 331-1309・6243

太田鼈甲店



べっ甲美術品とアクセサリーの専門店

太田鼈甲店

元町1丁目 TEL (331) 6195